

第1回「食でつなぐ地方と都市の持続可能な社会システム(SDGs)研究会」の開催（ご案内）

慶應義塾大学 SFC 研究所 VCOM コンソーシアム
「地域おこし×災害支援フードトラックプロジェクト」
(代表：玉村雅敏)

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

さて、2018年9月1日、慶應義塾大学 SFC 研究所 社会イノベーション・ラボ（代表：玉村雅敏）、辻調理師専門学校（校長：辻芳樹）、株式会社 mellow（代表取締役：石澤正芳）、鹿児島相互信用金庫（理事長：稲葉直寿）の呼びかけのもと、慶應義塾大学 SFC 研究所 VCOM コンソーシアム「地域おこし×災害支援フードトラックプロジェクト」を発足致しました。

このプロジェクトでは、全国各地の自治体・企業・団体・金融機関・研究機関等が協力して、多様な主体を結びつけるチカラを持つ「食」の観点から、「人材育成×社会課題×ビジネス」の相乗効果がある社会システムの構築を推進しております。

つきましては、プロジェクトの研究開発と連携促進の一環として、下記の通り、「研究会」及び「地域おこし料理人説明会」を開催致しますのでご案内致します。

記

1. 日 時 : 2019年2月8日 14:00~16:10（第1部） / 16:30~17:30（第2部）
2. 場 所 : 辻調理師専門学校 123 教室（2階）
（大阪市阿倍野区松崎町 3-16-11 / <http://www.tsuji.ac.jp/access/>）

3. 参加費 : 無料

4. 内 容 :

<第1部> 研究会

(1) 「地域おこし×災害支援フードトラックプロジェクト」と
「食でつなぐ地方と都市の持続可能な社会システム(SDGs)研究会」概要説明
玉村雅敏（慶應義塾大学総合政策学部 教授）

(2) 事例報告①：「あきない虎の穴」卒業生店舗が生存率 80%以上で推移している理由
浜田哲史（大阪市都市型産業振興センター スタートアップ支援チーム チーフプランナー）

(3) 事例報告②：産官学金連携の「Uターンと協業を促進する奨学金制度」一食の観点からの工夫
本永謙介（鹿児島相互信用金庫 そうしん地域おこし研究所）

(4) 意見交換、今後の研究開発内容に関する協議

<第2部> 「地域おこし料理人」説明会・相談会

(1) 「地域おこし料理人」概要説明

尾藤環（辻調理師専門学校企画部部长）玉村雅敏（慶應義塾大学総合政策学部 教授）

(2) 自治体による募集：長島町アンテナフードトラック「ぶりうま食堂」運用に関する募集など
太田良冠（鹿児島県長島町地域おこし研究員）

(3) 個別相談

5. 対象者：

持続可能な社会づくり、SDGs、地域おこし、地域おこし協力隊、小型店舗・小型移動店舗（フードトラック）、飲食業の創業、災害支援などに興味がある自治体・企業・団体・個人・報道関係者の方

6. 参加お申込み方法

必要事項を記載のうえ、以下のメールアドレスまでご連絡をお願いいたします。

(1) 必要事項：ご所属、お名前、連絡先（電話番号）、参加人数

(2) お申込み先メールアドレス：food-truck@sfc.keio.ac.jp

※ 「食でつなぐ地方と都市の持続可能な社会システム研究会」参加希望の旨を明記して下さい。

以上

【本件に関する問い合わせ先】

- 慶應義塾大学 SFC 研究所 VCOM 「地域おこし×災害支援フードトラックプロジェクト」事務局
TEL : 03-4590-0444 E-mail : food-truck@sfc.keio.ac.jp (担当：太田・菅井)
- 辻調理師専門学校
TEL : 06-6629-0206 E-mail : tsujichopress@tsujicho.com (担当：尾藤)
- 鹿児島相互信用金庫そうしん地域おこし研究所
TEL : 099-259-5222 E-mail : sosin@kasosin.com (担当：本永・中村)